



学校だより

# 自立真明 Part2

学校教育目標

自立心に富んだ 共に学び合う子の育成

第35号 令和2年1月30日

鯖江市神明小学校

校長 加藤 健二

## ★1月23日、学校公開日・・・5校時の授業を参観！



1年1組 学活



1年2組 道徳



1年3組 書写



1年4組 国語



2年1組 学活



2年2組 国語



2年3組 国語



2年4組 学活



3年1組 算数



3年2組 道徳



3年3組 理科



3年4組 社会



4年1組 音楽



4年2組 道徳



4年3組 保健



5組 国語



5年1組 算数



5年2組 外国語



5年3組 外国語



5年4組 理科



6組 道徳



5年1組と3組は、もう一人の外国人講師であるロシア出身のレラ先生とのチーム・ティーチングで外国語活動を行っています。日本語の勉強が、趣味の一つだそうです。



23日(木)には、授業参観にご来校いただきありがとうございました。

## ★神明っ子すこやか会議・・・2部構成でメディアについて考える



本年度の神明っ子すこやか会議（学校保健委員会）を23日（木）の学校公開日に行いました。第1部として、講師に藤島高校の鈴木俊邦先生をお招きし、「自分の気持ちと相手の気持ち ～ゲームやスマホから考える～」というテーマで6年生対象に授業をしていただき、保護者の方に参観していただきました。この授業では、ゲームやネットを使いすぎると、目が悪くなる・続けてがんばることができなくなる＝集中力の低下・人の気持ちが分からなくなるなどのデメリットがあることを学び、これからどうすればいいのかを考えました。



また、第2部は学校三師の先生方や地域や保護者の皆さん、本校職員で「子どもとメディア その影響を探る～そして今、私たちにできること～」というテーマで行いました。はじめに、睡眠や体力についての本校の子どもたちの実態をアンケートの結果から報告しました。次に、第1部に引き続き、鈴木先生に講義をしていただきました。アンケートの結果から、本校の子どもたちは「就寝時刻が遅い」ことが分かり、5・6年生対象のアンケート調査では、「ゲームやネットをしている」ことを、その理由として挙げている子がたくさんいました。家でのルールの有無については、5年生が75%、6年生は59%が有ると答えていましたが、ルールが決められていない家庭がまだまだ多いこともわかりました。鈴木先生は、「自制が効かない小学生段階の子どもたちには、使用時間や置き場所など「我が家のルール」を家庭で作って、大人と一緒に考えていくことが大事だ。」とおっしゃっていました。

## ★6年生、プロジェクトX・・・ミニ運動会で笑顔いっぱい！！



借り物競走



ひもつなぎ



チョコリ玉入れ



障害物競走



24日（金）には、6年生がプロジェクトX Part 1としてミニ運動会を行いました。「卒業に向けて、自分たちで計画し運営する」というテーマで、総合的な学習の時間に準備を進めてきたそうです。準備の段階では、いろいろ大変なこともあったそうですが、この日は一人ひとりが6年生としての自覚をもって活動している姿が印象的でした。このプロジェクトXでは、6年生が運動会班と文化祭班に分かれて企画・準備などを行っているそうで、今後は文化祭班がPart 2として1～5年生を招いて楽しんでもらおうと準備を進めています。